

③ ヘリテージに関する活動についてのアンケート（2019年9月集計）

全国ヘリテージマネージャーネットワーク協議会運営委員会

	活動名	活動の概要	活動財源	実施時期
1 あきたヘリテージマネージャー協議会				
1	スキルアップ講座	会員対象講座 「近代文化遺産の見分け方・調べ方」北河 大次郎氏（東京文化財研究所 近代文化遺産研究室長） 「気になる昨今の修理事業」林 良彦氏（奈良文化財研究所 文化遺産部前部長）	会費（来横にあわせ講師依頼）協力 横手市	2019/3/1
2	スキルアップ講座	会員対象講座 「伝建地区の修理・修景を考える in 横手」島田 敏男（奈良文化財研究所 文化遺産部 部長）	会費（来横にあわせ講師依頼）協力：横手市	2019/7/9
2 群馬建築士会ヘリテージマネージャー協議会				
1	関東甲信越ブロックまちづくり交流会	桐生市新町伝建地区の視察案内及びシンポジウムの実施	群馬建築士会	2018年11月
3 H.I.C ヘリマネいばらき協議会				
1	ステップアップ研修講義	・京都市歴史的建造物の保存及び活用に関する条例とその運用 ・歴史的建造物の活用に向けた条例整備ガイドラインと導入例 他	HIC 協議会予算（約15万円）	2019年8月3日
2	活動報告会	市町村等の要請により、歴史的建造物の調査・保全活用に関わった県内各地区ヘリテージマネージャーの活動報告及び勉強会	HIC 協議会予算（約20万円）	2019年度下半期
4 東京ヘリテージマネージャーの会				
1	「東京ヘリテージマネージャーの会」設立記念式典	当会の設立を記念し、式典を開催。第1部では、歴史的建造物である求道学舎・求道会館の見学会を実施。第2部では後藤治先生と近角真一東京建築士会会長をお招きし、シンポジウムを開催。	会費	2019年5月12日
5 かながわヘリテージマネージャー協会				
1	かなへりスキルアップ講座 2018「建物遺産その活用と展望2」：第1回～第4回（誰でも参加可能）	第1回は座学「建物遺産の修復と制度活用・神奈川の登録有形文化財」（後藤氏、水沼氏、兼弘氏） 第2回は歴史的建造物活用事例見学（鎌倉長谷等）（案内：佐藤氏） 第3回は古民家での演習・教室での講座（横浜国大・大野先生） 第4回は第3回での古民家再活用計画の提案発表（古民家所有者も参加、PR）（アドバイス：兼弘氏、日高氏）	参加費（約18万円）と、神奈川県建築士会の地域貢献助成金（10万円）	2018年9/24、10/13、11/25、12/16

2	第6回かながわヘリテージマネージャー大会	・「大磯町の別荘文化の魅力」：水沼氏 ・パネルディスカッション「大磯町の歴史的建造物の未来」：後藤氏、大磯町他	参加費と協会会費	2018年11/10
---	----------------------	--	----------	------------

6 長野県ヘリテージマネージャー協議会

1	常時微振動、人力加振実験見学会	信州大学が実施した長野市戸隠伝建地区内の指定文化財の改修後建築物の振動特性を把握する測定実験を見学	建築士会の地域活動事業費を充当	H30.11.16
2	木構造を学ぶ県外見学会	名古屋城本丸御殿、彦根城と比叡山延暦寺根本中堂回廊保存修理事業を視察伝建地区大津市坂本地区を見学	参加者からの会費と建築士会の地域活動事業費を充当	H30.11.18～19
3	スキルアップ講座	千曲市指定有形文化財「松田家」の火災消失に伴う復興計画などを学ぶヘリテージマネージャー協議会会員の文化財調査活動の報告	建築士会の地域活動事業費を充当	H31.3.19

7 静岡県ヘリテージセンター SHEC

1	花沢の里・歴史的建造物の設計相談等	焼津市花沢地区は、平成26年9月、重要伝統的建造物群保存地区に選定され、花沢保存会として情趣ある町並みを美しく守っていこうと努めている中で、今後継続的に改修・修繕・修景にかかる町並みの維持保全を保存会がSHECに依頼した。平成29年で2年目。	設計相談は無料。 補助事業採択された時点で、HMと施主が個別に設計・監理契約	平成28年4月15日 花沢の里保存会会長がSHECセンター長に文書により依頼
2	SHECによるまちづくり会議	・江戸期は渡世人、明治期は社会事業家として活躍した清水次郎長（1820-1893）の生家が昨年、国登録有形文化財に登録され、その耐震改修・修繕工事の内容を学習 ・三宅理一 講演会「函館本町教会を例として教会建築にみられる“和風ゴシック建築”の成立」 ・街歩き 次郎長生家～清水カトリック教会（伊豆石の蔵見学・志みず道・清水カトリック教会） 交流会	本会事業予算12万円	平成31年2月11日 （毎年1回開催）
3	地域文化財専門家・育成研修 地域文化財サポーター養成講座	実施：H20, 21, 22, 23, 24, 26, 29, R1。H29、R1は一般市民対象の「地域文化財サポーター」養成講座を同時に実施。 ・専門家：6月～12月 計7回、6名参加（内、非会員3名） ・サポーター：6月～9月 計4回、5名参加（6月～12月参加）	受講料323千円 会員3名×30千円 非会員3名×38千円 サポーター5名×13千円 スポット18名×3千円	令和1年6月～ 令和2年1月
	地域文化財専門家・ ステップアップ研修	法華寺（焼津・花沢の里 重伝建地区）修理現場研修 ・創建は天平年間、永禄3年（1570）灰燼に帰す、元禄8年（1695）本堂完成、明治35年（1902）茅葺から瓦葺きに変更、昭和45年（1970）屋根瓦葺き替え、今回屋根替え及び部分修理工事	受講料12千円 会員12名参加×千円	平成31年4月7日

8 NPO 法人あいちヘリテージ協議会 (NPO 法人 AHC)

1	登録有形文化財への登録	平成 30 年度は対象物件はなし。 事前準備調査として 2 か所対応中	*事前調査費用として 1 か所 /25,000 円(税別)	
2	研修見学会・勉強会の実施	・葎の勉強会 ・明眼院見学と保存活用	各回とも参加費を徴収	H30/9 H31/3

9 みえヘリテージの会

1	登録有形文化財トレーディングカード作成	三重県内登録有形文化財の所有者に承諾を得た建造物につき、トレーディングカード 96 件 146 種を作成。該当建造物の来訪者のみに配布しています。	文化庁補助	平成 28 年から平成 30 年に 3 ヶ年
2	登録有形文化財申請における写真の撮り方	文化庁登録部門に在籍され、亀山市に出向されていた職員の方から、現場での実践と講義を受講した	HM 受講者負担	平成 29 年度

10 NPO 法人とやまヘリテージ協議会

1	ヘリテージマネージャーステップアップ講習会	①歴史的建築物被災調査のためのデータベース作りに関する研修会及びデジタルマップを活用した被災調査マニュアル作成②歴史的建築物保存、活用のための調査演習及び講演会開催③伝統的技術研修(木工技術を学ぶワークショップ、「木舞を搔く」ワークショップ)④限界耐力計算について学ぶ研修会 ⑤保存活用計画策定に関する研修(講演会及び現場見学)	文化庁地域活性化事業	2018 年 7 月～2019 年 3 月
2	登録文化財登録のための実測調査、書類作成	所有者より登録文化財への申請の了解を得た建物を実測調査をし、9 月に申請を行った。2019 年 2 月に大臣に答申された。	自己資金	2018 年 7 月～9 月
3	勝興寺重要文化財建造物公開活用整備工事	勝興寺修復工事に伴い、保存活用に関する部分の設計及び工事監理を請負った。		2018 年 5 月～2021 年 3 月

11 建築士会ヘリテージネットワークとやま

1	歴史的建造物委員会(準備会)	日本建築士会連合会からの委託事業で、歴史的建造物委員会の進め方相談業務のあり方を、委員会形式で討論しました。	日本建築士会連合会からの委託	2019 年 2 月 19 日(火) 3 月 4 日(月)
2	ヘリテージマネージャースキルアップ講習会	日本建築士会連合会からの委託事業で、ヘリテージマネージャーのスキルアップ講習。適用除外など建築基準法、文化財保護法、構造について、県内の有識者、行政関係者を講師に招きセミナーを行いました。	日本建築士会連合会からの委託	2019 年 2 月 16 日(土)
3	当会設立・準備会総会	当会を設けるため広く集まって頂き、富山の歴史的建造物についての講演、富山城内の復原された茶室、石垣を見学しました。	参加費、富山県建築士会からの事業費	2018 年 7 月 29 日(日)

12 ふくいヘリテージ協議会

1	活用検討	N家住宅：清掃、専門家見学会、活用検討会、一般見学会、活用希望者募集 T工場：活用希望者募集、K家土蔵：調査、活用提案、その他	会費	随時
2	調査、見学	解体予定建物の記録保存（U家住宅、H家住宅、大納道場、その他）	会費	随時
3	研修	構造補強、年代推定、屋根形状の地域特性、その他	会費	随時

13 滋賀県ヘリテージマネージャー協議会

1	県指定文化財建造物の耐震化補助事業の申請補助	県指定文化財建造物の耐震化補助事業の申請書類作成など所有者の手続きについて補助	所有者からの業務委託費	平成30年7月～ 31年3月
---	------------------------	---	-------------	-------------------

14 古材文化の会 伝統建築保存・活用マネージャー会（略称：KOMO）

1	文マネ講座サポート	京都市文化財マネージャー育成講座（建造物）の講座運営サポート。講座当日には、司会や受け付けを担当し、演習の講師や修了課題などについての相談対応も行っている。	京都市文化財マネージャー育成実行委員会	2019/1～7
2	勉強会（1回/月）	毎月1回、定例会としてKOMOの主な活動報告を行うとともにメンバーのかかわった調査や仕事などの事例紹介と様々な分野の講師（話題提供者）による勉強会を行っている。	部会活動費	2018/8～19/8
3	文化財ハンドブック（仮）、KOMOの活動記録誌作成	和暦、西暦早見表や歴代天皇、物価の変動など、歴史的建造物調査の際に使うハンドブックの作成。KOMOメンバーの活動記録の作成中。	カンパ（予定）、助成金	2018.10～9/12（予定）

15 大阪府ヘリテージマネージャー協議会

1	文化遺産総合活用推進事業	文化財ナビ、マップ、登録文化財案内板、ヘリマネ育成講座、文化財の活用を通じて保存を学ぶ、文楽の楽しみ方、を含む事業	文化芸術振興費補助金（文化遺産総合活用推進事業）約1,234万円	2018年8月～2019年3月
2	スキルアップ講座	地域の歴史的風景を守る～歴史的建築物の保存活用～と題して、基準法3条その他に関する講座を行った。	建築士会連合会（約25万円）	2019年2月3日
3	歴史的建築物の保存活用促進等に関する（歴建と略す）委員会	「歴史的建築物の保存活用促進等に関する相談体制の整備強化」事業の一環として、歴建委員会準備会を行なった。	なし	2019年3月4日

16 ひょうごヘリテージ機構 H²O

1	第17回ヘリテージマネージャー大会	「ここから一歩踏み出す 地域の建築遺産を次世代につなぐために」をテーマに、姫路市で開催。午前に2会場においてワークショップによるネットワークづくり体験を行い、午後のシンポでは、ワークショップの報告あと、多様な分野の人を交えてパネルディスカッションを行う	文化庁（約25万円） 地域活性化事業	2019年7月6日
---	-------------------	--	-----------------------	-----------

2	「ひょうごヘリテージ年報 第15集」の発刊	2018年の1年間の活動をまとめる。内容は、ニュース編、アクティビティ編、資料編の3編構成。特筆すべきニュースや登録文化財調査の実例、各種イベント報告、県下各地区の活動報告などを掲載。	活動支援金(寄付)	2019年3月
3	アドバンス講習会	①改正文化財保護法を学ぶ、②歴史資源を活かした観光まちづくり、③保存活用計画の作成方法を学ぶ、④歴史的建造物の活用ーコーディネート手法を学ぶ、をテーマに4回のアドバンス講習会を実施。	文化庁(約30万円) 地域活性化事業	2019年1月～3月

17 奈良ヘリテージ支援センター

1	大阪府建築士会・ヘリテージマネージャーとの交流会	奈良「郵便名柄館～テガミフェア」で、ランチをとりながら他府県のHMの方々と交流を広げ、今後の活動に生かす。	参加費徴収	2018.9.16
2	大阪府建築士会との協働調査(支援)	奈良県橿原市の空家住居を登録有形文化財登録し利活用を図るため、大阪府士会に話が合った。物件が奈良県にあることから、奈良ヘリテージ支援センターと合同で調査を実施している。	家主負担	2018.9～
3	赤膚焼窯とのパネル共同展示	奈良市内の地域別歴史的建造物の調査結果を、赤膚約窯との共同展示会により展示し、一般市民に関心を持ってもらう。		2019.1.5～15

18 和歌山ヘリテージネットワーク許議会

1	和歌山ヘリテージネットワーク協議会総会・ステップアップ講習	総会と見学会・講演会(戦後モダニズム建築の魅力 和歌山大学松下会館) 建築家渡辺節と松下会館(昭和36年建築)の建築を題とし、笠原一人(京都工芸繊維大学助教)を講師に見学会と講演会を行い、見学会を実施した。一般の方も参加可能で約80名が参加した。	(一社)和歌山県建築士会	2018年7月1日
2	和歌山県庁舎建設80周年記念シンポジウム	和歌山県教育委員会と(一社)和歌山県建築士会の共催でシンポジウムを行った。参加料無料で一般の方に参加、ヘリテージマネージャーが主体となり、基調講演、個別報告、パネルディスカッションを行った。	無し	2018年12月24日
3	「歴史的建造物委員会の設置」 「和歌山県ヘリテージマネージャー・サポータースキルアップ講習会」	連合会が申請した国土交通省「歴史的建造物の保存活用促進等に関する相談体制の整備強化」事業の補助金により「歴史的建造物委員会」の設置とヘリテージマネージャーのスキルアップ講習会を実施した。	国土交通省・連合会	2019年3月2日

19 岡山ヘリテージマネージャー機構

1	岡山ヘリテージマネージャー機構第1回大会	岡山3地域会(備前・備中・美作)の年間事業報告会及び逢沢邸(岡山市北区住吉町)の見学会並びに懇親会	1万円士会助成	平成30年5月19日(土)
2	徳永煌季後援会	演題「まちなみ再生プロジェクトに学ぶ ～地域の文化を育てる、持続可能なまちづくり」 まちなみ再生コーディネーター 徳永 煌季氏による講演会	寄付金及び2万円士会助成並びに参加費500円/人	平成30年9月22日(土)

3	中村邸の実測調査と作図	岡山市北区出石の中村邸の実測調査と作図	なし	平成30年5月から 平成31年3月
---	-------------	---------------------	----	----------------------

20 広島県ヘリテージ協議会

1	広島県ヘリテージマネージャー養成講習会	建築士会事業として第6期の養成講習を行った。	建築士会	H30年9月~31年2月
---	---------------------	------------------------	------	--------------

21 山口県建築士会ヘリテージマネージャー協議会

1	設立総会	平成29年度に山口県ヘリテージマネージャーとして登録した18人を会員として山口県建築士会ヘリテージマネージャー協議会を設立した。	山口県建築士会予算	平成30年12月
2	令和元年度総会等	平成30年度登録者17人を加え35人を会員として総会を開催し、今後の活動方針を確認した。総会后、重要文化財の桧皮葺屋根改修工事の視察及び市から相談があった空き家の歴史的価値等の調査を実施した。	山口県建築士会予算	令和元年6月19日

22 徳島文化財マイスター連絡協議会

1	茅葺き廻路小屋の屋根修繕	茅葺き屋根の維持管理研修	建築士会公益貢献事業	H30年11月
2	茶室建築の研修	講師を招いてのセミナー	建築士会公益貢献事業	H30年9月
3	阿佐家住宅（県指定建造物）の分解修理完了見学研修	現地修理見学・研修会	建築士会公益貢献事業	H30年11月

23 香川歴史的建造物保存活用会議

1	垂水神社実測調査	建て替えする神社の実測調査と所見作成。会員参加者11名	自主財源で講師謝金	2018.11.28
2	正蓮寺調査報告会	本会が関係して登録有形文化財の申請手続きを行った物件の報告会を、一般を対象に開催した。一般参加者約80名	寺と本会が負担 本会は自主財源	2018.12.22
3	志度寺実測調査	山岸先生を講師に迎えて、会員を対象に寺の実測調査研修会を開催した。会員参加者5名	予算なし	2019.02.05

24 ヘリテージ学団 あっちこうち

1	栄光教会修理現場見学会	愛媛県西条市の浦部鎮太郎設計による教会、牧師館、幼稚園の修理現場の見学会	無し	18年6月
2	林邸改修現場見学会	高知県宿毛市の旧邸宅の改修現場見学会	無し	18年12月
3	ごとブラ!	高知県内の古い建物が残る地区を歩く、まちあるきイベント	無し	18年11月

25 福岡ヘリテージマネージャー会議

1	文化財ドクター派遣事業	3次調査 熊本県 所有者の意向調査・概算算出・実施設計 実施中	文化庁より 交通費は熊本県及び連 合会	2016年6月～現在
2	実測調査	解体除却される歴史的建造物の記録調査	交通費のみ建築士会	2019年10月予定
3	八女市旧土橋商店街の実測 調査及び活用計画	NPO まちづくりネット八女からの委託事業で昭和25年築のアーケードのあ る商店街の実測調査と活用計画作成	NPOの予算	2019年6月～ 2020年2月

26 長崎ヘリテージマネージャー連絡協議会

1	アドバンス講習会・歴史的建 造物保存保全講習会(行政対 象)	「八女市福島地区の町なみ保存について」及び「熊本地震における文化財ド クター事業について」を演題に長崎市開催。	講習会参加費、建築士 会予算	2019年1月18日
---	--------------------------------------	--	-------------------	------------

27 熊本ヘリテージマネージャー会議

1	熊本地震被災文化財等復旧 復興事業	熊本県の被災文化財等復旧復興基金を活用した未指定の歴史的建造物の復 旧支援事業。文化財ドクター事業を具体的な修理支援に繋げた取組み。士会 連合会が事務局、九州ブロック各県ヘリテージマネージャーが参加。	熊本県委託費	平成30～31年度
2	ヘリテージマネージャ会議	人吉地区にて、1泊の研修。初日地域ごとの活動報告及び意見交換。2日目 地元の歴史的建造物視察。	士会補助、会費	平成30年度
3	登録有形文化財調査	行政からの委託業務	委託費	平成30年度

28 大分ヘリテージマネージャーネットワーク

1	地域の歴史的建造物の保 存・活用に係る専門家育成 &ステップアップ研修	建築士会HMの育成事業(前期講習)を受講者58名で開始した。	文化庁補助金及び建 築士会公益事業費	平成30年7月 ～平成31年3月
2	歴史的建築物の保存活用促 進に関する相談体制の整備 強化事業	建築士会歴史的建造物委員会の設立準備、設置の取組 建築基準法適用除外規定に関する自主的研究会の取組	建築士会連合会助成 及び建築士会公益事 業費	平成30年11月 ～平成31年2月

29 ひむかヘリテージ機構

1	宮崎県ヘリテージマネー ジャー普及啓発支援事業	2019年度は5回の講習会を行う予定。県内各地域の特徴ある建築物や文化 財を見学し、その特徴について精通した講師による講演・デモンストレーシ ョン等を行う。	文化庁(約120万円) 地域文化遺産活性化 事業	2019年6月～2020年2 月
---	----------------------------	--	--------------------------------	---------------------

30 鹿児島県ヘリテージマネージャー協議会

1	ステップアップ講習会	スキルアップを図るための下記講習会を実施。 1回テーマ：(熊本地震)震災復興3年経過 HMの役割 2回テーマ：修理と復元～文化財建造物の修理事例と史跡上への建造物復元について	1回：鹿児島県建築士会 2回：受講料3,000円	1回：2018年7月 2回：2019年1月
2	高木氏住宅現況実測調査業務	霧島市指定文化財「高木氏住宅」の移築に際して、霧島市から指導依頼があったことから、本会HMが現況の実測調査を行うとともに、移築に必要な現況図面を作成した。	宗教法人 鹿児島神宮からの委託料	平成31年1月7日 ～令和元年6月30日
3	近現代和建造物緊急重点調査事業統括委員会	平成30・31年度(2か年事業)連合会が文化庁から受託した事業に協力する事業(対象：鹿児島県及び静岡県)であり、原則として戦後(昭和20年)から、20世紀末(平成12年)までに造られた優れた建築物について調査を行い、所在地、建設年、規模、構造、図面、現況などに関する情報を調査整備するもので、本会HMが調査協力した。	文化庁補助金	平成30年度 ～ 令和元年度

行政から受託した事業等

事業名称	発注元（行政）	事業費概算	事業期間	事業の概要
------	---------	-------	------	-------

2-1 あきたヘリテージマネージャー協議会

文化財登録のための建物調査	横手市	4万円/物件	3週間程度/物件	登録文化財に向けての建物調査
---------------	-----	--------	----------	----------------

2-2 群馬建築士会ヘリテージマネージャー協議会

近世寺社総合調査業務	群馬県	1,700万円 (税抜)	2019.6～2020.3	群馬県内における近世寺社の現地調査及び所見作成等の本調査約120案件、今後本調査が必要となる物件であるか調査する予備調査約260案件
------------	-----	-----------------	---------------	--

2-3 長野県ヘリテージマネージャー協議会

軽井沢町保存文化財調査業務	軽井沢町	210,000円	H30.10.1～ H30.12.27	文化財を町指定とするための手続きとして文化財審議会に提出するための資料作成（文献調査・聞き取り調査等により歴史的背景や建築物の特徴・価値等の所見を記述する）
---------------	------	----------	------------------------	--

2-4 静岡県ヘリテージセンター SHEC

事業名称	発注元（行政）	事業費概算	事業期間	事業の概要
近現代建築緊急重点調査	文化庁・日本建築士会連合会	H30：2,700千円 R1：3,450千円 (いずれも静岡県 +鹿児島県 合同) 日本建築士会連合 会が調査員個人に 調査報酬等を支払 う。	平成30年度 ～ 令和1年度	我が国の近現代の優れた建築物や土木構造物(近現代建造物)は、その優れた意匠や高い技術などにより国際的に高い評価を受けているが、文化財としての保存の措置がほとんど講じられていない。これらの適切な保護を図るため、緊急かつ重点的に調査を実施する。 建築調査では、1945年から2000年に竣工した優れた建築物について調査を行い、所在地、建設年、規模、構造、図面、現況などに関する情報を集約する。 平成30年度・令和1年度は、静岡県と鹿児島県について、1次調査と2次調査を実施する。

2-5 NPO法人あいちヘリテージ協議会（NPO法人AHC）

県内の歴史的建造物の現状調査	県教育委員会	110万円	30/8～31/3	県内の歴史的建造物の現況調査 平成30年度分78件
----------------	--------	-------	-----------	---------------------------

2-6 ふくいヘリテージ協議会

青木蘭麿堂調査報告	福井市	30万円	H30.8～H30.12	登録文化財申請書類作成
吉田家調査報告	越前市	32万円	H31.2～H31.3	登録文化財申請書類作成

2-7 古材文化の会 伝統建築保存・活用マネージャー会（略称：KOMO）

京都を彩る建物や庭園 認定調査	京都市（文化 財保護課）	約 90 万円	2018/8～19/3	京都市の「京都を彩る建物や庭園」制度における認定調査と報告書作成。京都市内にある歴史的建造物（9 件）の調査と報告書作成をチームで行った。
--------------------	-----------------	---------	-------------	---

2-8 広島県ヘリテージ協議会

宮島町伝統的建造物群保存地区 3 次調査業務 (広島県建築士会が受注)	廿日市市	受託金額 5,174,150 円	H30 年 9 月～H31 年 3 月	重伝建地区指定に向けた現地調査・資料作成、調査実施物件数 88 件
---	------	---------------------	------------------------	-----------------------------------

2-9 徳島文化財マイスター連絡協議会

札所寺院建造物調査 10 棟 犬伏家住宅現況図面調査 20 棟	県 藍住町	998000 2500000	H31 年 10 月～ R01 年 3 月末	県内の札所寺院建造物の調査 藍住町にある近代和風建築の現況詳細調査
------------------------------------	----------	-------------------	---------------------------	--------------------------------------

2-10 ヘリテージ学団 あっちこうち

津野町文化的景観見直し調査	高知県津野町	約 300 万円	18 年 4 月 1 日～19 年 3 月 31 日	重要文化的景観選定地区内における建物など景観構成要素の調査
---------------	--------	----------	-------------------------------	-------------------------------

2-11 熊本ヘリテージマネージャー会議

金栗四三生家建物調査	和水町	200 万円	H30.6～11	建物の実測、図面化、構造安全性調査・評価
------------	-----	--------	----------	----------------------

2-12 長崎ヘリテージマネージャー連絡協議会

1	旧永松家住宅釜屋修理設計 業務	雲仙市	462,240 円	平成 30 年 11 月 27 日 ～平成 31 年 3 月 25 日	旧永松家住宅は、重要伝統的建造物群保存地区の特定物件に指定されており、釜屋は伝統的な形式を維持した付属屋として選定されており、その釜屋の復元設計を行った。
2	興禅寺建物調査業務	佐世保市	669,600 円	平成 31 年 2 月 1 日 ～平成 31 年 3 月 22 日	興福寺は、重要文化的景観佐世保市黒島の文化的景観及び世界遺産構成資産黒島の集落における重要な物件であり、保存管理等に必要な図面や調書を作成した。
3	旧佐世保鎮守府文庫庁舎記 録作成業務	佐世保市	648,000 円	平成 31 年 2 月 1 日 ～平成 31 年 3 月 27 日	旧佐世保鎮守府文庫庁舎は、昭和 12 年に建築。佐世保市の歴史には重要な物件であり、管理する図面等が紛失しており、保存管理に必要な図面や調書を作成した。

2-13 鹿児島県ヘリテージマネージャー協議会

鶴丸城御楼門建設工事監理業務	鶴丸城御楼門 建設協議会	31,428 千円	平成 29 年度～令 和元年度末	鶴丸城等御楼門復元工事基本・実施設計後、建設工事に係る工事監理についても本協議会HMメンバーを主体に工事監理を実施中である。
----------------	-----------------	-----------	---------------------	--